

令和6年度 総合型選抜 課題探究型 総合考査【武道教育学科】

試験時間：60分

現代は新型コロナウイルスのような感染症や自然災害、異常気象、AI（人工知能）の発達、急速なグローバル化など未来の予測が大変難しい社会となっています。

高等学校の学習指導要領では、このような現代社会で重要となる力は「生きる力」とされており、「生きる力」については以下のように記載されています。

「基礎・基本を確実に身に付け、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性、たくましく生きるための健康や体力」

「予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をよりよいものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸福な人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要である」

出典：「高等学校学習指導要領（平成30年7月告示） 解説 総則編」（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/content/20211102-mxt_kyoiku02-100002620_1.pdf

問. 予測が困難な現代社会では「生きる力」が重要であるとされるが、武道の理念や精神を踏まえると、この「生きる力」はどのように身につけることができるか。あなたの経験を踏まえて述べなさい。

（600字以上800字以内。横書き）